



ななつかの風～

畜産技術センターニュース

発行事務局
●広島県立総合技術研究所
畜産技術センター技術支援部
〒727-0023
庄原市七塚町584番地
TEL 0824-74-0331
FAX 0824-741586

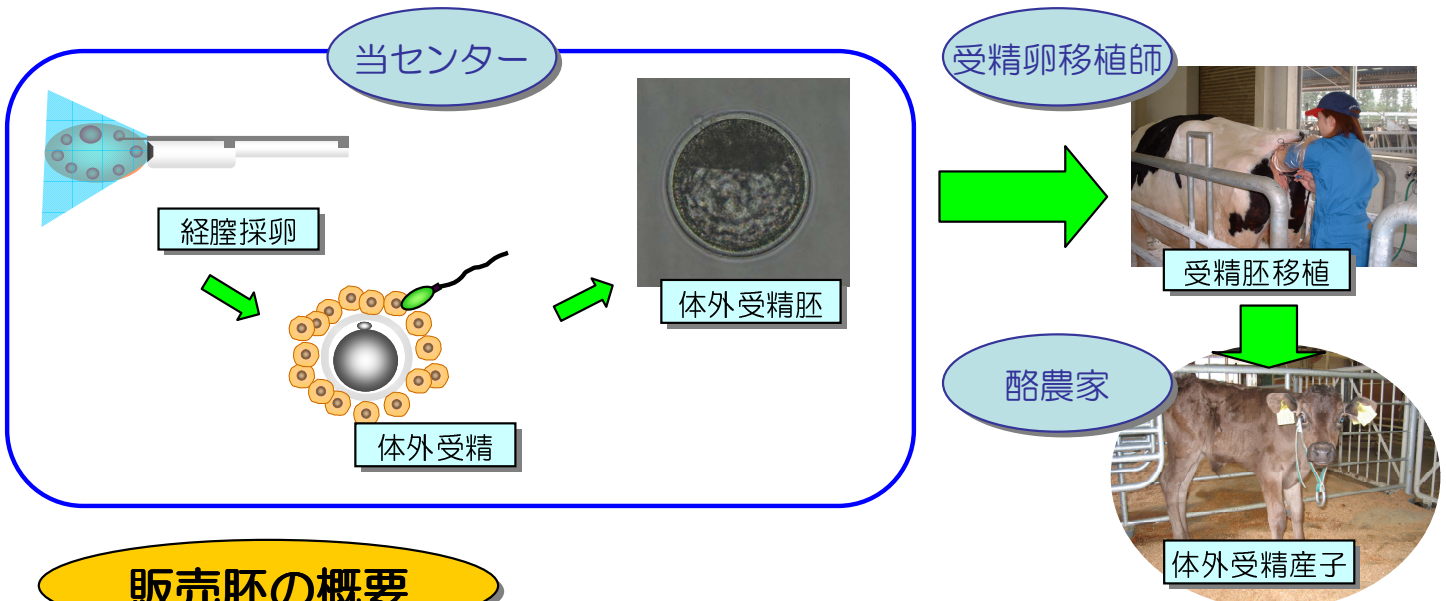
凍結体外受精胚の試験販売が開始されました！

「広島牛受精卵供給システム整備事業」で子牛登記が可能な凍結体外受精胚の試験販売が10月から開始されました。

平成5～8年度に実施した「体外受精技術実用化試験」で体外受精胚の生産を開始し、平成21年度からの同事業でその受胎率がほぼ50%程度見込める状況となったためです。

当センターではこれからも技術向上を目指し、受胎率の高い体外受精胚を生産し続けます。

酪農家の力を借りて、広島牛を1頭でも多く生産しましょう。



販売胚の概要

胚の種類：ダイレクト移植用の凍結体外受精胚

産子の登記：（社）全国和牛登録協会の登記が取得可能

販売価格：1胚あたり9,100円（手数料，税込み）

販売対象者：県内に住所地を有する酪農家，移植師等に限定

注文先：全農ひろしま畜産部家畜流通課（毎月20日までに）

酪農家，移植師向けのパンフレットは別紙のとおりです。
どんどん宣伝してください。

牛肉に求める販売業者の意見を聞きました！

昨年から、県内スーパーを中心に販売業者の牛肉に求めるニーズ調査を開始しました。今回は、Aコープ、フレスタ、イズミ等県内の主要スーパーの意見です。まだまだ集めなくてはいいませんが、とりあえず報告します。

① いつでも、どこでも、同じものが販売できること（定時、定量、同品質の原則）

- ・出荷頭数が少ないことから、「広島牛」では定時、定量確保することが難しい。
- ・大生産地である九州等から食肉卸売業者を通じて販売している。

②適度な肉質等級

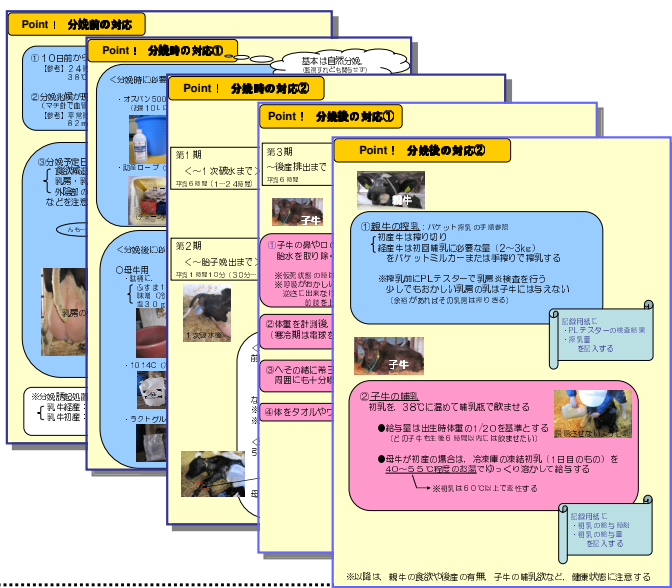
- ・和牛肉は特別な時（ハレの日）の食べものであるが、景気低迷以降、**肉質等級は4程度**のものが販売しやすい。
- ・5等級の和牛肉はスーパー販売にはなじまない。

③肉色の薄いもの

- ・色が濃い牛肉は、傷んだイメージとして嫌われる。

どうですか？ 予想していた意見と同じでしたか？
肉質等級4等級を求めているのは予想外でしたか？
なお、全農ミートフーズ及びAコープから、「広島牛の脂肪は他のブランド牛と比較しても甘い」という意見も聞かれました。

体外受精胚産子を中心とした分娩マニュアルを作りました！



体外受精胚の産子は妊娠期間が少し長くなるとの報告があります。

当センターでもクローン産子を含め、多くの体外受精胚産子が生まれます。

予定日を過ぎて、分娩が夜中になることもしばしば...

そのときのために「センター版 分娩マニュアル」を作成しました。

初めて牛を飼う集落法人にも使えると思います。参考になることがあれば、お譲りしますので、育種繁殖研究部 松雪まで御連絡ください。

編集後記：

畜産技術センターが農林水産局を離れて早や5年目。会議などで畜産関係者とのつながりがだんだん薄くなることに焦りを感じています。今後、不定期ではありますが、「ななつかの風～畜産技術センターニュース」を送り届けます。まだまだ紹介したい技術、情報がありますので、御意見をお待ちしております。

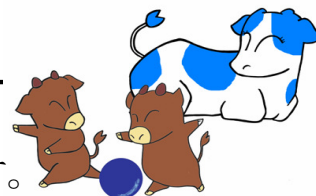
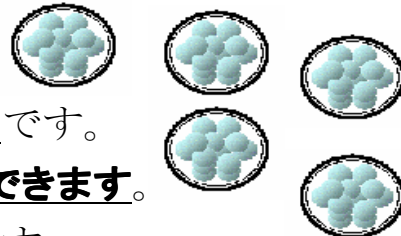
広島県では、体外受精卵の試験販売を開始します！

販売パンフ

●広島県では、「広島牛受精卵供給システム整備事業」により登記の可能な体外受精卵の供給技術を検討しており、凍結卵の受胎率がほぼ 50%程度見込める状況となったため、試験的な販売を希望に応じて行うこととしました。

【留意事項】

- 1 今回販売するのは、**ダイレクト移植用の凍結体外受精卵**です。
- 2 産まれた産子は、**(社)全国和牛登録協会の登記が取得できます**。
- 3 販売価格は**一卵当たり9,100円**（手数料，税込み）です。
- 4 販売対象者は、**県内に住所地を有する酪農家，移植師等に限定**します。
また、移植師等が移植に際して酪農家等へ譲渡する場合を除き、**原則，他人への譲渡は不可**とします。
- 5 今回の販売受精卵については、**販売後3年間に渡って移植状況調査を行います**ので、御協力をお願いします。
- 6 この受精卵の**移植の実施に必要な経費（発情同期化処置及び移植技術料等）は、別途家畜の飼養者等が負担する必要があります**。
- 7 当月の販売可能受精卵リストに基づき、**毎月20日までに全農ひろしま畜産部家畜流通課へ注文**してください。配布希望が重複した場合は、公平に調整を行い、**翌月の精液配布時に配布**します。



【移植をされる技術者の皆さんへ】

- 1 **体外受精卵の移植日は、発情日から数えて8日目**が適切です。
(体内受精卵の移植日は発情日から数えて7日目一般的なもので、この場合、一日遅く移植を行えば適切な移植日となります。)
- 2 凍結卵の受胎率は、体内受精卵と比較して、10%程度低くなります。
融解時や移植時に受胎率を下げる事の無いよう、今一度手順を確認しましょう。

○凍結体外受精卵の受胎率

	H21	H22	H23	合計
移植数	49	70	22	141
受胎数	25	33	10	68
受胎率	51.0%	47.1%	45.5%	48.2%

受精卵供給システム整備事業成績 (H23は8月末迄)

(参考)凍結体内受精卵の受胎率

	H18	H19	H20	合計
移植数	167	224	194	585
受胎数	99	125	121	345
受胎率	59.3%	55.8%	62.4%	59.0%

H18-20に行った広島牛受胎率向上対策事業成績

●体外受精卵の移植技術に関する問い合わせは： 畜産技術センター (0824)74-0338

西部畜産事務所 (082)423-2441, 東部畜産事務所 (084)921-1311, 北部畜産事務所 (0824)72-2015

●体外受精卵の販売に関する問い合わせは： 全農ひろしま 畜産部家畜流通課 (0824)62-3147